

## 会 議 事 録

1 会議名	平成24年度 第2回長岡市高齢者保健福祉推進会議
2 開催日時	平成25年3月26日(火曜日) 午後2時から午後3時30分頃まで
3 開催場所	アオーレ長岡 東棟4階 大会議室
4 出席者名	<p>(委員) 本田委員長 長谷川剛副委員長  赤柴委員 磯部委員 今井いみ子委員  今井薫委員 加邊委員 柄澤委員  菊池委員 鯉江委員 小坂委員  佐合委員 関委員 関本委員  竹内委員 竹日委員 長谷川和明委員  藤巻委員 松田委員</p> <p>(事務局) 福祉保健部長  福祉保健部次長(福祉総務課事務取扱)  福祉総務課課長補佐ほか関係職員  介護保険課長ほか関係職員  長寿はつらつ課長ほか関係職員  健康課長ほか関係職員  長岡市社会福祉協議会事務局長</p>
5 欠席者名	小林委員、小山委員、近藤委員
6 議題	<p>(1) 長岡市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況について</p> <p>(2) 地域密着型サービス運営部会開催結果の報告について</p> <p>(3) 長岡市高齢者等生活実態調査について</p> <p>(4) その他</p>
7 審議の内容	
発言者	議 事 内 容
福祉総務課課長補佐	大変長らくお待たせいたしました。ただいまから、平成24年度第2回長岡市高齢者保健福祉推進会議を開会いたします。

<p>今井委員</p>	<p>本日は、小林委員、小山委員、近藤委員は、所用のため御欠席で ございます。</p> <p>また、10月18日付けで今井正昭委員が人事異動に伴い辞任され、 後任として今井薫委員が就任されましたので、今井委員より一言御 挨拶をお願いいたします。</p> <p>(自己紹介)</p>
<p>福祉総務課課長補佐</p>	<p>それでは、本日の資料の確認をさせていただきます。事前にお配 りした資料といたしまして、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 1 長岡市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画進捗状 況報告書(実績見込)</li> <li>・資料 2 - 1 平成25年度基盤整備計画における公募選定結果</li> <li>・資料 2 - 2 地域密着型サービスの基準の条例化について</li> <li>・資料 3 平成25年度長岡市高齢者等生活実態調査について</li> </ul> <p>また、本日お配りした資料といたしまして、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新・社会福祉センター(仮称)の整備について</li> <li>・本日の配席図</li> <li>・委員名簿</li> </ul> <p>以上でございます。不足している資料はございませんでしょ うか。</p> <p>それでは、本日の議題に入ります。ここからの進行は、本田委員 長様をお願いしたいと思います。よろしくをお願いいたします。</p>
<p>本田委員長</p>	<p>年度末の大変お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうご ざいます。本日は、第2回長岡市高齢者保健福祉推進会議を皆さん と進めていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。</p> <p>本日は傍聴希望者がいらっしゃいませんので、議題に入ります。 それでは、2の議題の「(1)長岡市高齢者保健福祉計画・介護保険 事業計画の進捗状況について」、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>介護保険課長</p>	<p>介護保険課長でございます。座ったままで御説明させていただきます ので、よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、「資料 1 長岡市高齢者保健福祉計画・介護保険事 業計画 進捗状況報告書(実績見込)」を御覧ください。私のほう からは、1～4ページまで御説明させていただきます。</p>

<p>長寿はつらつ課長</p>	<p>(資料 1 に沿って説明)</p> <p>長寿はつらつ課長でございます。私のほうからは5～6ページについて御説明させていただきます。</p> <p>(資料 1 に沿って説明)</p>
<p>健康課長</p>	<p>健康課長でございます。私のほうからは8～11ページについて御説明申し上げます。</p> <p>(資料 1 に沿って説明)</p>
<p>長寿はつらつ課長</p>	<p>続きまして、13～21ページを御説明させていただきます。</p> <p>(資料 1 に沿って説明)</p>
<p>福祉保健部次長</p>	<p>福祉総務課長でございます。私のほうからは、22～23ページについて御説明いたします。</p> <p>(資料 1 に沿って説明)</p>
<p>介護保険課長</p>	<p>続きまして、24～31ページを御説明させていただきます。</p> <p>(資料 1 に沿って説明)</p>
<p>福祉保健部次長</p>	<p>続きまして、32～37ページを御説明させていただきます。</p> <p>(資料 1 に沿って説明)</p> <p>議題(1)についての説明は以上です。</p> <p>29ページについて、後ほど補足説明させていただきますので、よろしく申し上げます。</p>
<p>本田委員長</p>	<p>ありがとうございました。平成25年度の様々な事業の実績見込等の説明がありました。皆様のほうから質問、あるいは御意見がございましたらお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>事業によっては、男女別の目標値や実績を示したほうがよいものがあると思いますので、考えていただければと思っております。意見でございます。</p>
<p>本田委員長</p>	<p>事業によっては、できるものとできないものがあるかと思いますが、意見として受け止めていただければと思います。</p>

委員	<p>8ページの「食生活改善推進委員養成教室の開催状況」についてお聞きします。平成24年度の養成者数の計画値は50人ですが、実績は19人でした。なぜこんなに少なかったのかお聞かせください。</p>
健康課長	<p>健康課でございます。</p> <p>御指摘のとおりでございます。私どもも、計画値に近づけられるように働きかけをしておったところなのですが、なかなか伸びませんでした。</p> <p>この事業は、平成23年度までは隔年の1年おきに3会場で行っていましたが、新たな取り組みといたしまして、健康センター1会場での毎年開催とさせていただきます。この取り組みの浸透が足りなかったのかと思います。この反省を次年度に活かしながら、できるだけ計画値に近づけられるよう努力していきたいと思っております。</p>
委員	<p>市政だよりでの広報をしたこともあったかと思ひますし、今回どのような方法で募集をしたかはわかりませんが、広報をもう少ししっかりすると希望者が増えるのかなと思っております。</p> <p>もう一つ質問させていただきます。</p> <p>34ページの社会福祉協議会の事業であります「ふれあい型食事サービス」についてお聞きします。</p> <p>とても広がっていて、よいことだとは思ひますし、先ほどの食生活改善推進委員の養成と結び付くこともあるかと思ひます。地域の活動なので、地域によってやり方が違うのは当然だと思ひますが、あえてお願いしたいと思ひます。</p> <p>同じ市内でもあちらの地域とこちらの地域で、あちらの地域ではお弁当も配達するし、みんなで集まって会場で食べるのもあるが、こちらの地域では、ふれあいが目的なので会場に来なければだめだといった差があります。地域の特色だとはわかるのですが、できれば、歩いて会場に来れない方もいますので、配達をどこの地域でも行うといった方向に広げていただけると大変助かります。</p>
社会福祉協議会 事務局長	<p>社会福祉協議会でございます。</p> <p>この事業につきましては、地域の方々の協力によって市内41地区で地区ごとに展開させていただいております。地区によって、食事</p>

委員	<p>を作れる調理室設備の有無や食推委員の協力の有無などいろいろ違いがあります。今後は食推委員の方との協力ができるように考えて参りたいと思っております。</p> <p>これはボランティアの事業でございます、まず地域の方にこの事業について理解いただき、協力していただくということが前提でございます。現在、2つのパターンがございます、お弁当をコミュニティセンターの調理室等で作って配達する方法と、コミュニティセンターあるいは公民館等に集まっていただいて、そこへ作った食事をお届けし、地域の方やボランティアの方とともに楽しんで食事をしていただく会食形式があります。</p> <p>なかなか全事業が同じやり方にはなっておりません。今後、私も努力して参りたいと考えておりますし、実施主体が地区の社会福祉協議会、地区福祉会をお願いしておりますので、こちらのほうと十分に連携を取りながらさせていただきたいと思っております。</p> <p>それはよくわかっているのですが、私自身が見てきた中で、同じ地域でも2つの方法を順番にやっているところもあれば、あるところでは会食のみということで、広い地域になりますと、夏の暑い時期に20分以上も歩いていかなければならない。しかも午前11時集合の午後2時解散という本当に暑い時間で、それこそ健康のほうも心配になるような状態でやらなければならない地域もあります。ほんの隣同士の地域でもそういった差があります。実情がありますので、こうしてくださいとは絶対に言えないのですが、ここまでは届けてあげるといった柔軟性のもった事業にさせていただければと思っております。</p>
委員	<p>一つ質問があります。</p> <p>10ページの「健康診査の実施状況」ですが、説明の際に微増微減といった表現をされておりましたが、受診率を見ますと本当にそうだなと感じております。</p> <p>第5期計画の中で、「受診しやすい環境整備や実施方法の見直しを進め」といった記載がありました。先ほど土日の健康診査をはじめたとおっしゃっていましたが、平成24年度になって新たな取り組みがありましたらお聞かせください。</p>
健康課長	<p>新たな取り組みということでございますが、私が説明の中で申し</p>

	<p>上げました日曜健診につきましては、平成24年度からの実施でございます。土曜等の回数を増やしたり、日曜に新たに実施したりというものでございます。これにつきましては、残念ながら健診機関等の受け入れ状況もございまして、すぐに数多くとはいきませんので、今後も健診機関との協議を進めていきたいと思っております。</p> <p>受付体制につきましては、インターネットを活用してということで、これまでは日中時間内での申込み受付でございましたが、インターネットで24時間受け付けるといった工夫をしております。</p> <p>受診率向上のためということで、国も県も他市町村も頭を悩ませているところでございます。</p> <p>例えば、節目健診として40歳、50歳といった節目の年に無料クーポン券を配付させていただいて、それを御活用いただいて受診していただく。それがきっかけとなって継続的に受診していただければといったものを、平成24年度からではございませんが、平成25年度から大腸がん検診に取り組むですとか、国等と連携を取りながら進めていきたいと思っております。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>私どもの年頃が集まったりしますと、骨粗しょう症の検査を受けたいという話が出るのですが、意外と皆さん長岡市でやっているということを知らないようです。今後、今年度は乳がんのキャンペーン年度、来年度は骨粗しょう症のキャンペーン年度といった長岡市がその年度に力を入れている対象検診のキャンペーン広報をして、数字を出していかれるといいのではと思っております。平成21年度からの推移を見ていますと、本当に微増微減が続いておりますので、そういった取り組みをしてもいいのではと思っております。</p>
委員	
本田委員長	<p>それでは、次の議題に入ります。</p> <p>「(2) 地域密着型サービス運営部会開催結果の報告について」、事務局から説明をお願いします。</p>
福祉保健部次長	<p>それでは、「資料 2 - 1 平成25年度基盤整備計画における公募選定結果」について御説明いたします。</p> <p>(資料 2 - 1 に沿って説明)</p>
長寿はつらつ課長	<p>続きまして、「資料 2 - 2 地域密着型サービスの基準の条例</p>

<p>本田委員長</p>	<p>化について」について御説明いたします。  (資料 2 - 2 に沿って説明)</p> <p>それでは、今の説明に対して、質問や意見のある方はいらっしゃいますでしょうか。ないようでしたら、次に進みたいと思います。  では、「(3) 長岡市高齢者等生活実態調査について」、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>福祉保健部次長</p>	<p>それでは、「資料 3 平成25年度長岡市高齢者等生活実態調査について」、御説明いたします。  (資料 3 に沿って説明)</p>
<p>本田委員長</p>	<p>それでは、今までの説明に対して、質問や意見のある方はいらっしゃいますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>健康診査の件なのですが、受診率が低くて医師会でも何とか上げる努力をしているのですが、なかなか上がりません。ただ理由は案外単純で、数値を見ていただくとわかるように、簡単な検査は受診率が高いです。肺がんは胸のレントゲンだけ、大腸がんも検便と血液だけ、前立腺がんも血液検査でPSEという成分を出すだけといった、すぐに終わる検査は受診率が高いです。検査に時間がかかる胃がんですとか、子宮がんですとかは医師も一日に多く検査できませんし、予約を取って都合のよい日になかなかしにくいといったことから、受診率が低いです。、これをよくするのは、現実的には難しい。どんな広報をしてもなかなか上がりにくいです。受けたい日とやりたい日が一致しないことも、実は多くございます。先ほど申し上げました、1日で終わる簡単な検査は2桁台ですが、予約をとらなければならない検査は1桁台の受診率です。</p> <p>こうしたらよいという方法があれば教えていただきたいくらい受診率を上げるのは難しく、医師会でも何年間も講演会やポスター等いろいろ取り組んでいるのですが、なかなか上がりません。本当は上げる簡単な方法はあるのですが、それはかなりのマンパワーが必要になるので実行ができません。簡単に言いますと、催促するのが一番なのですが、これはするほうもなかなか大変でできません。ここ何年もがん検診の受診率を上げるための努力はなされているのですが、なかなかいい結果が出ないのが現状でございます。努</p>

	<p>力をしてもなかなか結果が伴わない状態です。</p>
<p>本田委員長</p>	<p>ありがとうございます。 これは、国保の加入者の受診率でしょうか。</p>
<p>健康課長</p>	<p>そうです。</p>
<p>本田委員長</p>	<p>そうしますと、社会保険や共済保険の方等の数字はどうなのでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>本当の数字はわからないのです。保険の種類等で別々に分かれておりますので、全体のデータというのは残念ながらないのです。これは、どこかをサンプリングするしかないのです。</p>
<p>本田委員長</p>	<p>対象者数というのは、国保の加入者という理解でよろしいでしょうか。受診率がかなり低いものもあるようですが、これは数字の取り方の問題もあるのでしょうか。</p>
<p>健康課長</p>	<p>がん検診につきましては、子宮がん以外のがん検診につきましては、40歳以上の方が対象になりますので、基本的には40歳以上の長岡市民の方が対象になっております。 長岡市で行う検診を受けていただいた方の数をカウントしておりますが、そのほかにも、もちろん職場の検診等で人間ドック等を受診されている方もいらっしゃると思います。なかなかその数字を私どもは把握できませんので、そういう点では、正確な数字にはなりません。各市町村ともに同じような状況でございます。</p>
<p>委員</p>	<p>基盤整備という観点から、お聞きしたいと思います。 地域密着型サービスの中の小規模多機能型居宅介護が大変伸びているということで、全国的にもなかなか上手く運営するのが難しいというところに、長岡市はきちんと定着をしています。そして、当初考えていた以上に伸びたというだけでなく、複合型サービスに上手く移行できていない状況から、計画値と実績値のかい離が生まれているのかと思いました。今回の公募の中でも、小規模多機能型居宅介護から複合型サービスの移行に応募がなかったり、応募があったところも移行できなかったりということで、複合型サービスの</p>



<p>福祉総務部部次長</p>	<p>今後の見込みですとか、今後の基盤整備についてどのようにお考えかお聞かせください。</p> <p>先ほどの説明の中で、小規模多機能型居宅介護から複合型サービスへの移行が進んでいないというお話をしましたが、この計画を作るにあたっては、事業者の意向等も反映した中で計画を策定させていただきました。しかし、複合型サービスの報酬単価等が3月に示されたおりに、看護師の数ですとかが事業者にとって、ハードルが高いものになってしまったということがありました。</p> <p>そして、新規で複合型サービスに手を挙げていただいた事業者がありましたが、残念ながら不承認となりました。これは、複合型サービスはなかなか経験値が必要なサービスでございまして、公募に参加いただいた事業者は介護保険事業に新規参入ということもございましたので、慎重にヒアリングをさせていただきまして、基本的な複合型サービスに対する考え等を見させていただいた結果、こちらの事業者にはお任せできないと複数の部会員の方が判断されましたので、今回不承認となりました。</p> <p>今後の、複合型サービスの位置づけでございしますが、長岡市だけではなく全国的な傾向でございします。新聞報道等では様子見だという話もございしますが、先ほど申し上げましたように人員基準が厳しい部分でございしますので、ここは何かしらのサービスに変更する可能性もあると今のところ考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>小規模多機能型居宅介護についてですが、運営事業者によってサービスにばらつきがあります。評価する人は、なるべく厳格に近い条件で公募しますが、実際にはその基準までいかに手挙げができない事業者もいます。理想と現実のレベルでどこで妥協するか、これは全国でも同じ悩みであるかと思えます。</p>
<p>委員</p>	<p>説明の中で、新規参入だったからというお話もありましたが、実は全く介護保険事業や法律的なことも理解されていない事業者でした。どのような資格を取らなければいけないのかさえも理解していなかったもので、部会としては、この事業者は適切ではないと判断させていただきました。</p>
<p>本田委員長</p>	<p>その他に意見等ございますでしょうか。</p>

<p>福祉保健部次長</p>	<p>では、「(4)その他」ですが、事務局から何かありますでしょうか。</p> <p>本日配付させていただきました、資料「新・社会福祉センター(仮称)の整備について」、御説明させていただきます。 (資料に沿って説明)</p>
<p>本田委員長</p>	<p>その他に事務局から何かありますでしょうか。</p>
<p>長寿はつらつ課</p>	<p>長寿はつらつ課でございますが、私どもの課で行ってまいりました、地域密着型サービスの指定等の事務につきましては、長岡市の組織変更に伴いまして、平成25年4月1日から介護保険課で行うことになりましたので、御報告させていただきます。</p>
<p>本田委員長</p>	<p>その他にございますでしょうか。</p>
<p>長寿はつらつ課 介護予防係長</p>	<p>長寿はつらつ課介護予防係長でございます。 資料 1 の29ページを御覧いただきたいと思っております。 平成24年度の保険料給付費計の計画値と実績値が同じ数字が入っております。これにつきまして、補足説明をさせていただきます。 まず、地域支援事業でございますが、これは28ページでございます。標準給付見込額から算定対象審査支払手数料を引いたものが、私どもの保険給付の計になります。これに対して地域支援事業費の交付申請を行う関係上、この数字をもって国等から長岡市へ交付がなされています。 実績見込の数値が計画値と同じだという件ですが、これは、交付申請を行った金額と同額になりますので、同額を計上させていただきました。誤解を与えないために、実績見込は現段階では空欄でもよかったのかもしれませんが、大変失礼いたしました。</p>
<p>本田委員長</p>	<p>それでは、本日の議事は以上で終了となりますので、進行を事務局にお返しします。</p>
<p>福祉総務課課長補佐</p>	<p>大変ありがとうございました。 閉会にあたりまして、福祉保健部長より挨拶申し上げます。</p>

福祉保健部長

今日は、年度末のお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございました。

多岐に渡る事業について事務局から御報告させていただきましたが、順調に進んでいる事業もあれば、なかなか想定どおりに進まない事業もございます。

国で在宅介護サービスをどのように充実させるかということで、検討して昨年度末にぎりぎりまとめ上げたのが、新サービスである複合型サービスでございますが、先ほど御説明いたしましたように、基準が厳しかったりしますので、事業者がなかなかすぐに切り替えられないという現状がございます。

私ども現場サイドからしますと、あまりにも厳格化したパッケージのものではなく、一定の基本を決めた上で、後は地域裁量ができるといった柔軟性があればと個人的には思っております。そうは言いつても、介護保険制度全体が法律で成り立っておりますので、今後の課題だと思っております。私どもといたしましては、地元の法人が先進的に事業に取り組んでいらっしゃると思いますので、協力していただきながら、介護保険サービスの充実を図って参りたいと思っております。

それからもう一点、最後に説明させていただきました新・社会福祉センターでございます。

本日お集まりいただきましたアオーレ長岡もようやく1年を迎えまして、市民の皆様からも色々な活動で使っていただけるという認識になってきたかと思えます。新・社会福祉センターの整備は、福祉分野につきましても、ぜひまちなかにこういった交流拠点をもちたいということが背景でございます。長岡市社会福祉協議会やその他の福祉関係団体の皆様と意見交換をした中で、方向付けをさせていただいております。現社会福祉センターでございますボランティアセンターがまちなかに来ることで、市民の方が自由に集まって、障害のある方や高齢者の方と交流できるボランティアの拠点ができるのが一番ふさわしい機能ではないかと思っております。

新しい社会福祉センターがアオーレ長岡やまちなかキャンパス等の市民活動と上手く連携する動きが出て参りますと、新しい長岡市らしい福祉活動の拠点として、機能するのではないかと市といたしましても期待をしておりますので、皆様の御協力をお願いいたします。

今日はありがとうございました。

福祉総務課課長補佐	<p>ありがとうございました。</p> <p>この会議の議事録は、後日お送りいたします。長岡市ホームページにも掲載いたしますので、よろしく願いいたします。</p> <p>お車でお越しの方は駐車券の無料処理をさせていただきますので、閉会后、事務局までお声掛けください。</p> <p>本日はこれで閉会とさせていただきます。</p> <p>皆様、お忙しいところ大変ありがとうございました。</p>
8 会議資料 別添のとおり	